

垂水市議会
ホームページの入り口

令和7年
第1回定例会

令和7年度 垂水市一般会計予算（案） 145億6,700万円 可決

第1回定例会は、2月14日から3月17日まで32日間の会期で開かれ、市長の施政方針の表明があり、その後、令和7年度各会計の当初予算をはじめ、34件の議案や陳情が審議されました。令和7年度の一般会計当初予算の総額は、145億6700万円となり、前年度に比べ、21.6%の増加となりました。

また、追加上程された議案第30号「垂水市副市長の選任について」、第31号「垂水市教育委員会教育長の任命について」、第32号「垂水市教育委員会委員の任命について」の人事案件3件が全会一致で同意されたほか、陳情第11号「垂水市ホームページの適切な利用・適時の更新及び、迅速な情報公開を求める陳情」、陳情第12号「交流人口増加中心の政策から定住人口（市内に住む人）を増やす政策に重点を移すことを求める陳情」はともに趣旨採択されました。

※審議結果は8～9ページに掲載

一般質問では11名の議員が登壇し、執行部と論戦を交わしました。

※各議員の一般質問は次ページに項目のみ掲載

～令和7年度垂水市一般会計予算の主な事業～

中央地区の冠水対策事業

8,798万8千円

令和7年度新規事業として、中央地区内の下宮地区についての冠水軽減に向けた工事

たるたろおでかけチケット交付事業

1,713万5千円

65歳以上の市民を対象としたチケットの限度額を3,000円から5,000円に増額し、新たに垂水フェリーでの利用も可能に

令和7年度一般会計予算 145億6,700万円

文化会館改修工事

630万3千円

利用者の利便性向上のため、文化会館トイレの洋式化を推進

輸出等対応施設整備事業

2億4,553万9千円

農林水産省の食品産業の輸出向けHACCP等を活用し、輸血量増加と品質向上を図るための施設整備

一般質問

市政を問う

今回は委員会構成の変更及び紙面の都合により項目のみ掲載しています。
各議員のQRコードから動画を視聴することができます。



前田 隆 議員

- ・予算について
- ・高額療養費上限額引上げについて
- ・本市DXの推進について
- ・市道内ノ野線の改修工事について
- ・本市市有林について

池田 みずす 議員

- ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施について
- ・子育て支援について
- ・児童発達支援について
- ・地域医療提供体制について
- ・少子化対策について

梅木 勇 議員

- ・高齢者支援について
- ・公共土木工事について
- ・特定地域づくり事業について

感王寺 耕造 議員

- ・畜産農家への支援策について
- ・勤怠システム、職員の週休日振替及び代休日の指定等に関する取扱いの

見直しについて

- ・技術職員の配置状況、採用について
- ・上水道老朽管の更新状況、漏水の点検について
- ・市道、農道の点検と整備について

北方 貞明 議員

- ・令和7年度新規事業と継続事業について
- ・広報たるみずについて
- ・外国人労働者について

池山 節夫 議員

- ・令和7年度一般会計予算(案)について
- ・訪問介護事業について
- ・プレミアム付商品券事業について
- ・錦江湾横断道路について
- ・GIGAスクール構想の充実について
- ・英語教育の充実について
- ・公立小中学校でのAI教材導入について

宮迫 隆憲 議員

- ・鳥獣害対策について
- ・放課後児童クラブについて
- ・冬の観光メニューについて

新原 勇 議員

- ・GIGAスクールと学力について
- ・商工会対策について
- ・ふるさと納税について
- ・市営住宅、定住促進住宅について

篠原 静則 議員

- ・文化財によるまちおこしについて
- ・まちづくりについて

持留 良一 議員

- ・一般会計予算案について
- ・会計年度任用職員問題について
- ・担い手育成について
- ・訪問介護について

川畑 三郎 議員

- ・中央運動公園施設整備について
- ・中央地区の冠水対策について
- ・中央地区グラウンドゴルフ場について
- ・農業振興について
- ・空き家対策について
- ・水産振興について

☆内容については、市役所3階の情報公開室、図書館等にありますが「会議録」をご覧ください。

産業厚生委員会

2月19日及び2月28日に産業厚生委員会が開催され、2月14日の本会議において付託された議案について審査されました。審査の際の主な質問と回答について紹介します。

令和6年度垂水市一般会計 補正予算（第8号）案

付託内容

低所得者支援及び定額減税補足給付金の不要分の減額。带状疱疹予防接種が令和7年度以降、定期接種となるに伴うシステム改修費。浄化槽設置整備事業補助金の合併浄化槽設置に係る実績見込みによる減額。プレミアム付商品券事業補助金の増額等。

主な質疑

問 低所得者支援及び定額減税補足給付金と、新たな価格高騰支援給付金の給付額と実績について伺う。

答 定額給付金については給付額が4万円、給付数は想定が2500名だったのに対し2442名、新たな価格高騰支援給付金については給付

額が10万円、給付数は想定が500世帯だったのに対し344世帯であった。



問 带状疱疹予防接種が定期接種になるとのことだったが、年齢に応じて行うのか。希望者が打ちたいときに打てるものなのか伺う。

答 本市ではこれまでどおり、50歳以上の方にワクチン接種の助成を行っていると考えている。

問 プレミアム付商品券について、予算としては繰越して来年度に行うとのことだったが、いつから始まる予定なのか伺う。

答 6月3日から20日まで受付、7月1日から8月29日までが購入期間、12月31日まで利用可能の予定である。

令和6年度垂水市病院事業 会計補正予算（第1号）案

付託内容

令和6年度の病院事業に係る交付税措置額の確定に伴い、収益的収支における病院事業収益及び病院事業費用の増額。

主な質疑

問 病院事業について伺う。

答 資金不足が常態化しないよう、現在の病床稼働率が約80%のところを90%に上げられるよう目標を定める。また、令和7年度に予定している病床再編により、急性期病床を減らして回復期病床を増やすことで、安定的な収入が得られるよう病院と協議しているところである。



垂水市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案

付託内容

栄養士法の改正に伴い、文言の整理を行うもの。

主な質疑

問 栄養士と管理栄養士の詳細について伺う。

答 栄養士は都道府県知事の免許を受ける資格であり、管理栄養士は厚生労働大臣の免許を受ける資格である。改正前は、管理栄養士の国家試験を受験するためには栄養士の資格を取得しなければならなかったが、改正後は、管理栄養士養成施設を卒業していれば国家試験を受ける資格を取得できるようになった。

これにより、受験者の申請手続きや手数料の支払い、都道府県にとつては栄養士免許交付の事務手続きの負担軽減につながる。



総務文教委員会

2月20日及び3月3日に総務文教委員会が開催され、2月14日及び2月25日の本会議において付託された議案や陳情について審査されました。審査の際の主な質問と回答について紹介します。

令和6年度垂水市一般会計 補正予算（第8号）案

付託内容

ポータブル電源購入のための増額。行政連絡会議出席者に対する謝金の執行残及び振興会長事務委託料の実績見込みによる減額。固定資産税の過年度分の更正に伴う還付金等の不足分の増額等。

主な質疑

問 部活動地域移行に係る指導者の配置人数について伺う。

答 当初、5人を見込んでいたが実際は3人の配置となっており、ホームページ等で募集をしたところ、今年2月からバドミントンの指導者を1人加えた。今後は中学校側の必要

性を鑑みながら、教育委員会で調整していく。

問 ポータブル電源の用途について伺う。

答 スマートフォンやパソコンの充電を主な用途と考えており、スマートフォンでは約78回分の充電が可能である。



問 誤賦課されていた両漁協の施設の固定資産税について伺う。

答 垂水市漁協は事務所が1箇所、倉庫が2箇所、製氷施設及び貯氷施設が1箇所。牛根漁協は倉庫が1箇所、製氷施設及び貯氷施設が1箇所である。

垂水市職員の育児休業等に関する条例及び垂水市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例案

付託内容

法改正に伴い、仕事と育児・介護の両立を図るための措置を講じるにあたり、条例中、所要の事項を改正するもの。

主な質疑

問 具体的な改正内容について伺う。

答 今回の改正は、育児休業の日数を追加するものではなく、時間外勤務の免除の対象となる子供の年齢を引き上げることによって、制度が利用しやすいようにする。

垂水市ホームページの適切な利用・適時の更新及び、迅速な情報公開を求める陳情

陳情内容

垂水市ホームページ及び公式LINEの担当課や各課の責任者の選任。イベントカレンダーの利用促進等を求めるもの。

主な意見

○ホームページの更新が長期間されていないものが散見し、改善の余地があるのではないか。

【審査結果】 趣旨採択

交流人口増加中心の政策から定住人口（市内に住む人）を増やす政策に重点を移すことを求める陳情

陳情内容

先進地域の事例を調査し、本市の定住人口を増やす政策を進めるよう求めるもの。

主な意見

○地方への移住が各自治体の人口の奪い合いになるのではなく、新しい視点で施策を展開すべき。

○先進地域の事例を調査することは垂水市を含め多くの自治体が行っているが、日本全体の人口が減少している現在、効果的とはいえない。

【審査結果】 趣旨採択

令和7年
第1回臨時会

議会の新体制が決定

5月9日に、会期1日で臨時会が開催されました。この臨時会において議長選挙が行われ、北方貞明氏が第32代議長に選出されました。

副議長には、梅木勇氏が選出され、その後、議会運営委員会や各常任委員会、特別委員会等の選任が行われ、次ページのとおり構成が変更となりました。



垂水市副議長

うめき いさむ
梅木 勇

【主な経歴】

平成27年 市議会議員初当選 3期目
○産業厚生委員会 委員長
○議会運営委員会 副委員長
○大隅肝属広域事務組合監査委員等を歴任

二元代表制の下、市政の一翼を担う市議会の副議長に就任し、職責をひしひしと感じています。

議会では、昨年度タブレットを導入し、用紙等の削減・業務の効率化を図る改革をしました。これからも時代に対応した改革をしていかなければなりません。

市民の皆様信頼される開かれた議会を念頭に、市民の声を市政に反映させるために、また、少子高齢化、人口減少等社会情勢の課題・政策を議論し、福祉の向上、垂水市発展に活発な議会運営を議長と共に努力してまいります。よろしくお願いいたします。



第32代垂水市議長

きたかた さだあき
北方 貞明

【主な経歴】

平成11年 市議会議員初当選 7期目
○副議長
○総務文教委員会 委員長
○産業厚生委員会 委員長等を歴任

今回、議長に就任し、垂水市議会の責任の重さを痛感しています。コロナ禍の中で中止となっていた議会報告会を再開し、また議員定数問題・議員活動費等の問題を全議員で議論し、市民に開かれた議会運営に努めてまいります。

人口減が進み、労働者不足で大隅の食糧基地を担う基幹産業である農水産業の維持・発展には外国人労働者の確保は必要不可欠です。

諸問題に対して議会の役割も大きいと感じ、市民の福祉向上と垂水市の発展に努力します。知行合一の精神で頑張ります。

議会運営委員会

■ 議会の会期及び日程並びに運営に関すること
■ 議案、修正案、請願書等の取り扱いに関すること

委員長 堀内 貴志
副委員長 感王寺 耕造
委員 川畑 三郎
梅木 勇
池田 みすず
前田 隆

特別委員会

国道整備促進特別委員会

■ 国道の整備の促進や交通の緩和と事故防止等についての対策に関すること

委員長 池山 節夫
副委員長 高橋 理枝子
委員 川畑 三郎
川越 信男
梅木 勇
池田 みすず

常任委員会

総務文教委員会

■ 総務課、企画政策課、財政課、市民課、税務課、会計課、消防本部、監査事務局、議会事務局、選挙管理委員会及び教育委員会の所管に属する事項

委員長 川畑 三郎
副委員長 高橋 理枝子
委員 池山 節夫
北方 貞明
持留 良一
堀内 貴志
池田 みすず

桜島火山活動対策特別委員会

■ 桜島の火山活動による降灰被害の対策や大規模噴火に備えるための対策に関すること

委員長 感王寺 耕造
副委員長 新原 勇
委員 持留 良一
篠原 静則
堀内 貴志
前田 隆
宮迫 隆憲

産業厚生委員会

■ 農林課、水産商工観光課、土木課、福祉課（福祉事務所を含む）、保健課、生活環境課、水道課及び農業委員会の所管に属する事項

委員長 前田 隆
副委員長 宮迫 隆憲
委員 感王寺 耕造
篠原 静則
川越 信男
梅木 勇
新原 勇

議会選出委員・組合議会議員

垂水市監査委員

感王寺 耕造

大隅肝属広域事務組合議員

池田 みすず
新原 勇

令和7年第1回定例会に提案された件名と結果一覧

番 号	件 名	内 容	審議結果
議 案 第1号	垂水市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例 案	法改正に伴い、市議会議員の期末手当額の支給月数を0.05月分引き上げるもの。また、費用弁償を一般職員と同額に支給する規定を削除するもの	原案可決
議 案 第2号	垂水市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例 案	法改正に伴い、市長・副市長・教育長の期末手当額の支給月数を0.05月分引き上げるもの	原案可決
議 案 第3号	垂水市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 案	人事院勧告に基づく職員の給与及び期末勤勉手当の引上げや各種手当の見直しを行うもの	原案可決
議 案 第4号	垂水市第1号会計年度任用職員の報酬、期末手当、勤勉手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 案	人事院勧告に基づく会計年度任用職員の勤勉手当の支給月数を引き上げるもの	原案可決
議 案 第5号	垂水市第2号会計年度任用職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 案	人事院勧告に基づく会計年度任用職員の期末手当等の条文の改正や新たな職種を追加するもの	原案可決
議 案 第6号	垂水市職員旅費支給条例の一部を改正する条例 案	市長・副市長・教育長の旅費を一般職員と同額に支給する規定を削除するもの	原案可決
議 案 第7号	垂水市子ども医療費給付条例及び垂水市重度心身障害者医療費助成条例の一部を改正する条例 案	健康保険証とマイナンバーカードの一体化に伴い、文言の整理を行うもの	原案可決
議 案 第8号	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴う関係条例の整理等に関する条例 案	法改正に伴い、条ずれが生じたため文言の整理を行うもの	原案可決
議 案 第9号	垂水市総合開発審議会条例の一部を改正する条例 案	総合計画と総合戦略が統合されたことから、諮問機関の両審議会を統合するもの	原案可決
議 案 第10号	垂水市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 案	栄養士法の改正に伴い、文言の整理を行うもの	原案可決
議 案 第11号	令和6年度垂水市一般会計補正予算（第8号）案	財政調整基金及び減債基金、市有施設整備基金への積立、各種事業費の確定等に伴う歳入歳出予算の整理による増額	原案可決
議 案 第12号	令和6年度垂水市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）案	医療費が減少したことによる保険給付費の減額。また、令和5年度分普通交付金精算による返還額の確定による増額	原案可決
議 案 第13号	令和6年度垂水市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）案	後期高齢者医療広域連合納付金に係る被保険者保険料の増額。また、保険基金安定負担金の交付額が決定したことによる減額	原案可決
議 案 第14号	令和6年度垂水市交通災害共済特別会計補正予算（第1号）案	会計年度任用職員に係る人件費の不足によるもの	原案可決
議 案 第15号	令和6年度垂水市介護保険特別会計補正予算（第3号）案	保険者機能強化推進交付金及び介護保険保険者努力支援交付金の交付決定に伴う財源組替。また、地域支援事業費の事業費増に伴う補正	原案可決
議 案 第16号	令和6年度垂水市老人保健施設特別会計補正予算（第2号）案	施設利用収入を減額するとともに、その減額した資金不足分の補てんとして、一般会計からの繰入を行おうとするもの	原案可決
議 案 第17号	令和6年度垂水市水道事業会計補正予算（第1号）案	法定福利費等の当初予算での計上不足。また、人事異動及び人事院勧告に伴う給料等の増額	原案可決
議 案 第18号	令和6年度垂水市病院事業会計補正予算（第1号）案	令和6年度の病院事業に係る交付税措置額の確定に伴い、収益的収支における病院事業収益及び病院事業費用の増額	原案可決

令和 7 年第 1 回定例会に提案された件名と結果一覧

番 号	件 名	内 容	審議結果
議 案 第 19 号	令和 7 年度垂水市一般会計予算 案	当初予算額（歳入・歳出）：145 億 6,700 万円	原案可決
議 案 第 20 号	令和 7 年度垂水市国民健康保険特別会計予算 案	当初予算額（歳入・歳出）：22 億 5,060 万 8 千円	原案可決
議 案 第 21 号	令和 7 年度垂水市後期高齢者医療特別会計予算 案	当初予算額（歳入・歳出）：2 億 9,353 万 3 千円	原案可決
議 案 第 22 号	令和 7 年度垂水市交通災害共済特別会計予算 案	当初予算額（歳入・歳出）：543 万円	原案可決
議 案 第 23 号	令和 7 年度垂水市公設地方卸売市場特別会計予算 案	当初予算額（歳入・歳出）：291 万 7 千円	原案可決
議 案 第 24 号	令和 7 年度垂水市介護保険特別会計予算 案	当初予算額（歳入・歳出）：22 億 2,667 万 2 千円	原案可決
議 案 第 25 号	令和 7 年度垂水市老人保健施設特別会計予算 案	当初予算額（歳入・歳出）：7 億 1,682 万 7 千円	原案可決
議 案 第 26 号	令和 7 年度垂水市水道事業会計予算 案	当初予算額（収益的收入：3 億 1,019 万 8 千円、収益的支出：2 億 7,699 万 6 千円）（資本的收入：5,321 万 5 千円、資本的支出：1 億 9,267 万 6 千円）	原案可決
議 案 第 27 号	令和 7 年度垂水市病院事業会計予算 案	当初予算額（収益的收入：1 億 9,232 万 9 千円、収益的支出：1 億 7,828 万 2 千円）（資本的收入：2 億 4,428 万 1 千円、資本的支出：3 億 1,474 万 1 千円）	原案可決
議 案 第 28 号	令和 7 年度垂水市漁業集落排水処理施設事業会計予算 案	当初予算額（収益的收入：3,999 万 1 千円、収益的支出：3,999 万 1 千円）（資本的收入：850 万円、資本的支出：1,714 万円）	原案可決
議 案 第 29 号	垂水市職員の育児休業等に関する条例及び垂水市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例 案	法改正に伴い、仕事と育児・介護の両立を図るための措置を講じるにあたり、条例中、所要の事項を改正するもの	原案可決
議 案 第 30 号	垂水市副市長の選任について	坂元 裕人氏を副市長に選任するもの	同 意
議 案 第 31 号	垂水市教育委員会教育長の任命について	明石 浩久氏を教育長に任命するもの	同 意
議 案 第 32 号	垂水市教育委員会委員の任命について	吉富 和夫氏を教育委員会委員に任命するもの	同 意
陳 情 第 11 号	垂水市ホームページの適切な利用・適時の更新及び、迅速な情報公開を求める陳情	垂水市ホームページの適切な利用・適時の更新及び、迅速な情報公開を求めるもの	趣旨採択
陳 情 第 12 号	交流人口増加中心の政策から定住人口（市内に住む人）を増やす政策に重点を移すことを求める陳情	先進地域の事例を調査し、本市の定住人口を増やす政策を進めるよう求めるもの	趣旨採択

令和7年第1回臨時会に提案された件名と結果一覧

番 号	件 名	内 容	審議結果
報 告 第2号	専決処分の承認を求めることについて（垂水市税条例の一部を改正する条例）	令和7年度地方税制の改正に伴い、軽自動車税種別割の標準税率の区分見直しに係る改正	承 認
報 告 第3号	専決処分の承認を求めることについて（垂水市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	法改正に伴い、国民健康保険税の軽減対象の範囲を拡大し、所得の少ない被保険者世帯の負担軽減を図るもの	承 認
報 告 第4号	専決処分の承認を求めることについて（令和6年度垂水市一般会計補正予算（第9号））	特別交付税等の確定に伴い、令和6年度内に行う各基金への積立ての執行を行うもの	承 認
議 案 第33号	和解及び損害賠償の額を定めることについて	公用車の接触事故による人身損害に対し、治療費・慰謝料を賠償し和解するもの	原案可決
議 案 第34号	垂水市監査委員の選任について	感王寺 耕造氏を監査委員に選任するもの	同 意

賛否が分かれた議案について（○：賛成 ×：反対）

氏名 議案番号・議案件名	高橋 理枝子	宮迫 隆憲	前田 隆	新原 勇	池田 みずす	梅木 勇	堀内 貴志	川越 信男	篠原 静則	感王寺 耕造	持留 良一	北方 貞明	池山 節夫	川畑 三郎	○ 賛成	× 反対	審議結果
議案第1号 垂水市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例 案	×	○	○	○	○	○	※議長のため表決には参加しない	欠	○	○	×	○	○	○	10	2	原案可決
議案第2号 垂水市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例 案	○	○	○	○	○	○		欠	○	○	×	○	○	○	11	1	原案可決
議案第19号 令和7年度垂水市一般会計予算 案	○	○	○	○	○	○		欠	○	○	×	○	○	○	11	1	原案可決
議案第21号 令和7年度垂水市後期高齢者医療特別会計予算 案	○	○	○	○	○	○		欠	○	○	×	○	○	○	11	1	原案可決

予算特別委員会

3月5日及び6日に予算特別委員会が開催され、2月26日の本会議において付託された各会計予算案について審査されました。審査の際の主な質問と回答について紹介します。

令和7年度垂水市一般会計予算案

【議案に対する質疑】

今後の地域公共交通は

問 地域公共交通の将来ビジョンについて伺う。

答 本市では令和6年6月に地域公共交通計画を策定し、それに基づき地域の輸送資源を総動員して地域公共交通を維持していくこととしている。

広域的な移動につ

いては、公共路線バスが最適であり、この公共路線バスの維持については、近隣市町と連携し維持していきたい。



垂水大使

問 垂水大使の活動について伺う。

答 現在、垂水大使は20名いる。その中で、4名の芸能系の大使がおり、新規事業として、広報誌上でコラムを掲載する「コラム事業」や、本市の観光地をPRする「プロモーション事業」を計画し情報発信する。

子どもたちを守るために

問 子どもを守るネットワーク機能強化事業について伺う。

答 養育に不安のある家庭または養育困難にある児童等の家庭を、本市所属の家庭児童相談員が訪問し、対応している。



特産品販路拡大支援事業

問 特産品販路拡大支援事業について伺う。

答 JALのファーストクラスラウンジ、社食、機内食などに、本市の特産品を提供していただいている。特産品は、海の桜勘、ぶり大将や桜島美湯豚、飲む温泉水などを提供しており、インバウンドの回復により、利用者が増加している。



自殺対策への取組

問 自殺対策事業について伺う。

答 自殺対策事業については、第2期いのちを支える自殺対策計画を策定し、全庁的に様々な事業に取り組んで対応している。また、市役所や関係団体全体で計画に基づいて実践していくことになる。

令和7年度垂水市介護保険特別会計予算案

【議案に対する質疑】

保険給付費減少の理由

問 保険給付費が昨年度に比べて減少した理由を伺う。

答 計画費に対して利用額が少なかったため、保険給付費を減額している。減額した具体的なサービスは、居宅療養管理指導費・通所リハビリテーション・短期入所・認知症対応型共同生活介護である。

認知症サポーター

養成に向けて

問 認知症サポーター養成講座について伺う。

答 今年度は小学校、中学校、高校で認知症サポーター養成講座の開催を進めている。予定では約200人の受講を見込んでいる。



【議会のはじまり】

地方議会は明治13年（1880年）に区町村会法が施行され、昭和22年の地方自治法により現行の議会と呼ばれるものが始まります。本市においても、昭和33年の垂水市施行により垂水市市議会が始まりました。

【垂水市議会の役割】

住民が直接選挙で選んだ議員で構成される最高意思決定機関であり、行政を執行する首長をチェックする役割があります。

【議会のながれ】

本会議（初日）



開催時期は？

3月・6月・9月・12月の年4回、定例会が開かれます。
定例会とは別に、必要がある場合は「臨時会」が開催されます。

① 開会

原則として議員定数の半数以上の出席を必要とし、議長の開会宣告により議会スタート

② 議案説明

提出された議案の内容と議案理由について、提出者が説明します。

③ 質疑

議案について、議員が質問し、提案者が質問に答えます。



委員会とは？

行政の行う事務は幅広い分野に及ぶため、いくつかの部門別に分け、詳しく効率的に審議するために議会の中には、委員会が設置されます。

④ 委員会付託

議案などを詳細に審査するため、関係の常任委員会に付託します。
※付託とは、任せること・委ねること。



本会議（2・3日目）



一般質問とは？

議員が市政全般について、市長や課長等に対し、疑問点などについて質問することをいいます。
一般質問は本会議場にて行われ、議員の質問に市長や課長等が答弁する形となります。

○一般質問

議員が市政全般の施策について質問し、市当局の答弁を求めます。

委員会

○産業厚生委員会 ○総務文教委員会

各常任委員会では、本会議で付託された議案や請願等について、執行機関から詳しく説明を受けて、質疑を行うなど専門的かつ詳細に審査し、委員会として賛成・反対を決定します。



本会議（最終日）

① 委員会報告 ▶ 各常任委員長が委員会での審査結果を報告します。

② 委員長報告に対する質疑 ▶ 各常任委員長の報告に対し、議員が質疑をします。

③ 討 論 ▶ 議案などについての賛成・反対の意見を述べます。

④ 表 決 ▶ 議案について、賛成・反対の意思を決めます。

⑤ 閉 会 ▶ 議長の閉会宣告で議会が閉会します。





議会を見て
みよう！

本議会を見る方法は下の2つの方法があります。

- ① 議会を傍聴する
- ② パソコンやスマートフォンで議会中継を視聴する

① 議会を傍聴する

本議会は基本的に開かれており、下の「傍聴の禁止」「傍聴の遵守事項」を守っていただければ、どなたでも傍聴することができます。

○ 傍聴の禁止

※次の方は、傍聴席に入ることができません。

- 1. 銃器その他危険なものを持っている人
- 2. 酒気を帯びていると認められる人
- 3. 異様な服装をしている人
- 4. 張り紙、ビラ、掲示板、ブラカード、旗、のぼりの類を持っている人
- 5. 笛、ラッパ、太鼓その他の楽器の類を持っている人
- 6. 1から5までのほかに、会議を妨害し、又は人に迷惑を及ぼすと認められる人
- 7. 児童及び乳幼児は傍聴席に入ることができません。ただし、議長の許可を得た場合は入れます

○ 傍聴の遵守事項

※違反する人は、退場になる場合があります。

- 1. 議場内の言論に拍手等で可否を表明しない
- 2. 談論したり、高笑いしたり、その他騒ぎ立てない
- 3. はちまき、腕章、帽子、えりまきの類等を着用しない
- 4. 飲食や喫煙をしない
- 5. 議場の秩序を乱し、会議の妨害となるような行為をしない
- 6. 議長の許可なく写真撮影や録音をしない

「垂水市議会傍聴規則から抜粋」

② 議会中継を視聴する

議会中継を「YouTube（ユーチューブ）」と呼ばれる動画共有サービスを利用して放送しています。今回は、垂水市ホームページから視聴する方法を紹介します。

① 「市政の動き」をクリック



② 「市議会」タブをクリック



③ 「傍聴・中継」をクリック



④ 「議会中継」をクリック



⑤ 「議会中継（外部リンクへ）」をクリック



注・YouTube（ユーチューブ）のご利用は免責事項を確認の上、ご視聴下さい。

～ 議員の主な活動 ～ 【令和7年2月～令和7年5月】

- 2月6日（木）市議会議員共済会代議員会（東京都）
- 4月10日（木）かごしま林業大学校開校式（鹿児島市）
- 4月17日（木）～4月18日（金）
鹿児島県市議会議長会定期総会（奄美市）
- 4月18日（金）高峠つつじ開き（垂水市）
- 5月15日（木）大隅総合開発期成会総会（鹿屋市）



4/18 高峠つつじ開き



5/27 桜島火山活動対策協議会総会

- 5月20日（火）全国市議会議長会定期総会（東京都）
- 5月22日（木）肝属地区教育振興会総会（鹿屋市）
- 5月23日（金）垂水市商工会通常総会（垂水市）
- 5月25日（日）関東垂水会（東京都）
- 5月26日（月）大隅4市5町保健医療推進協議会（鹿屋市）
- 5月27日（火）桜島火山活動対策協議会総会（鹿児島市）



垂水市中央運動公園体育館

【内容】
所管課である水産商工観光課にて、スポーツ合宿誘致の経緯や実績について説明された。令和6年度は、垂水市の宿泊施設や飲食店へ約2200万円の経済効果があり、今後継続していくためにも、リピート客を増やすことやマイナー競技団体等の新規確保が課題となっている。

1. 視察日 令和7年5月14日
2. 視察事項
「スポーツ合宿の誘致について」

兵庫県加古川市

垂水市
行政視察受入

【内容】
所管課である社会教育課にて、宇喜多秀家公潜居跡をはじめ、関連する場所を実際に案内しながら説明された。宇喜多秀家公は滞在中、約3キロメートル離れた居世神社に歩いてお参りをしており、そちらも訪れた。豊臣五大老中、唯一大河ドラマになっていないこともあり、岡山市では宇喜多秀家公の大河ドラマ実現に向けて活動していることをお聞きすることができた。

1. 視察日 令和7年5月15日
2. 視察事項
「宇喜多秀家公顕彰事業について」



居世神社

岡山県岡山市議会



市議会だより編集委員会

委員長 宮迫 隆 憲

副委員長 高橋 理枝子

委員 堀内 貴志

池田 みすず

新原 勇

前田 隆

編集後記



市議会は5月の臨時会で新たに議長・副議長を選出し、委員会構成も一新いたしました。それに伴いまして編集委員会のメンバーも右記のとおり、新しく構成されました。

今回の議会だよりは、議会日程と紙面の都合により、3月議会と5月の臨時会の内容を中心に構成されておりますが、特に3月議会の一般

今号より市議会だより編集委員会が

新しいメンバーとなり、発行するこ

とになりました。

今後ともご愛読いただ

きますようよろしく

お願いします。



質問においては、タイトルだけの紹介になりました。詳細については会議録を見ていただければと思います。

今後も市民の皆様読みやすく、親しまれる情報誌の発行になるように努めていきたいと思っておりますので、編集等についてのご意見、ご感想がありましたら遠慮なく、お気軽にお聞かせください。

〔宮迫 隆憲〕